

【資料6】必要諸室等面積表

1.校舎・体育館・プール

		部屋名	部屋数	面積/室(㎡程度)	面積(㎡程度)	設置条件等	
校舎	普通教室	普通教室	6	65	390	・管理諸室の近くに配置する。 ・机の大きさ:70×50cmを想定する。 ・海への眺望に配慮する。	
		多目的スペース(ホール)	1	212	212	・普通教室と連続的に配置し、多様な活動に対応できるようにする。 ・全校生徒で集会等が行えるようにする。 ・地域開放を考慮する。 ・教室×0.75程度	
		ことばの教室	1	65	65		
		特別支援学級	2	65	130	・出来るだけ1階に配置する。	
		児童会室	1	30	30		
		理科室	1	95	95	・一人当たり3㎡程度	
	特別教室	理科準備室	1	30	30	・理科室に隣接させる。	
		音楽室	1	95	95	・基本的な音響・防音性能を備える。	
		音楽準備室	1	30	30	・音楽室に隣接させる。 ・楽器等の収納を考慮する。	
		図工室	1	95	95		
		図工準備室	1	30	30	・図工室に隣接させる。 ・教材、用具、製作途中の作品等の保管を考慮する。	
		家庭科室	1	95	95	・調理室・被服室の2つの授業を行えるようにする。 ・災害時の利用および地域開放を考慮する。	
		家庭科準備室	1	30	30	・家庭科室に隣接させる。	
		パソコン室	1	95	95	・マシン等の収納を考慮する。	
		図書室	1	200	200	・読書・閲覧スペースを設ける。 ・地域開放を考慮する。	
		多目的室	1	95	95	・英語学習に対応する。	
		管理諸室	保健室	1	65	65	・1階に配置する。 ・災害時の利用を考慮する。
			職員室	1	95	95	・日々の学校管理に適した位置に配置する。
	会議室		1	95	95	・職員室、校長室に隣接して配置する。	
	校長室		1	30	30	・来客の動線を考慮する。	
	教育相談室		1	15	15	・防音に配慮する。	
	放送室		1	30	30		
	印刷室		1	30	30		
	更衣室(男・女)+休憩室		1	40	40	・職員用として設置する。 ・職員室の近くに配置する。	
	教材・資料室		適宜	計100	100	・各階の利用しやすい位置に配置する。	
	倉庫		1	50	50		
	資料室		1	80	80	・寄贈品、卒業制作等を展示・保管する。	
	給食配膳室		1	35	35		
	小計					2,382	
	共用部		昇降口、便所、廊下、階段、EV等			校舎小計×0.35	834
校舎合計					3,216		
体育館	体育館	アリーナ	1	650	650	・バスケットコート(24×13m)1面確保 ・バレーコート(16×8m)2面確保	
		ステージ	1	60	60	・多目的利用(コンサート等)を考慮する。	
		放送室	1	5	5		
		倉庫	1	50	50	・1階に配置し、外部からも使用できる位置に配置する。	
		会議室	1	30	30		
		防災倉庫	1	37	37	・1階に配置し、外部からも使用できる位置に配置する。 ・車で搬出入しやすい位置に配置する。	
		共用部(入口、便所、廊下等)	1	90	90		
体育館合計					922		
プール	プール、更衣室、シャワー室、トイレ・機械室等				900	・室内とすることが望ましい。	
合計					5,038		

2.室外施設等

1)運動場:約9,000㎡

- ・200mトラックおよび野球のできるスペースを確保する。
- ・地域開放を考慮する。
- ・防災時の利用(車の出入等)を考慮する。

2)学校菜園:250㎡程度

- ・体験学習を想定。

3)駐車場・駐輪場等

- ・職員用の駐車場として20台程度を確保する。
- ・イベント時等に来客が臨時駐車できるスペース(10台程度)を確保する。
- ・駐輪場(30台)を確保する。
- ・スクールバス、車(職員・来客)が安全に乗降できる計画とする。